



### お茶の工場に行こう

株式会社伊藤園

むかしから飲まれてきた日本のお茶は、どのようにつくられているのだろう？茶畑や工場の秘密をさぐろう！（あぶた読書の家所蔵）

# 読書の家から

- あぶた読書の家** (☎ 76-2100)  
 [時間] 10時～16時30分 [休館日] 木曜日、祝日
- みずうみ読書の家** (☎ 76-2100 (あぶた読書の家))  
 [時間] 9時～17時 [休館日] 木曜日、祝日
- 洞爺総合センター図書室** (☎ 82-5111)  
 [時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

## 新刊案内

### ■あぶた読書の家

- ▲一 般 ▼ 抹殺 (柴田哲孝) ▼ さやかかの寿司 (森沢明夫) ▼ 青姫 (朝井まかて) ▼ ロブスター (篠田節子) ▼ ツミデック (一穂ミチ) ▼ 地雷グリコ (青崎有吾) ▼ 架空犯 (東野圭吾) ▼ 気の毒ばたらききたきた捕物帖 (三) (宮部みゆき) ▼ さかさ星 (貴志祐介) ▼ 耳に棲むもの (小川洋子) ▼ 蘭医繚乱 洪庵と泰然 (海堂尊) ▼ 真珠王の娘 (藤本ひとみ) ▼ 罪名、一万年愛す (吉田修一)
- ▲ 児童書 ▼ 私立探偵家学園5チームは蒸気の中で (斉藤倫) ▼ 星空としゃかんの青い鳥 (小手鞠るい) ▼ 友だちは給食室のゆうれい (草野あきこ) ▼ ノラネコぐんだんピザをやく (工藤ノリコ) ▼ ねぞうプロレス 炎のおとまりバトル (ひらぎみつえ) ▼ れいぞうこのかみさま (うえだしげこ) ▼ たれてる (鈴木のりたけ) ▼ まほうのぼくぼくべんとう (まいのおやつ) ▼

### ■洞爺総合センター図書室

- ▲ 一 般 ▼ 人魚が逃げた (青山美智子) ▼ 宙わたる教室 (伊与原新) ▼ 近くも遠くもゆるり旅 (益田ミリ) ▼ 知りたいこと凶鑑 (みつけ) ▼ ゆびさきに魔法 (三浦しをん)
- ▲ 児童書 ▼ ノラネコぐんだんおりがみパンやさん (いしばしなおこ) ▼ つめたいこおりどんなかたち？ (伊地知英信) ▼ くらねこノロのたび (平松謙三) ▼ もうじきたべられるぼく (はせがわゆうじ) ▼ 妖怪温泉 (広瀬克也)

- 絵本の玉手箱 2月のおはなし会
- 日 時 ① 2月17日(月)10時～11時30分② 2月21日(金)14時～15時30分
- 場 所 ①あぶた母と子の館②あぶた読書の家
- キッズタイム
- 日 時 2月22日(土)10時～11時30分
- 場 所 あぶた母と子の館
- 対 象 乳幼児および保護者
- 問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)
- ピノキオの会読み聞かせ
- 日 時 2月20日(木)14時15分～14時50分
- 場 所 虻田小学校図書室
- 問合せ 松本 (☎ 76-2613)

## 地域おこし協力隊



### 通信

vol.81

今月の  
リポーター  
白澤祐子さん



皆様こんにちは。早いもので洞爺湖町に転居してきてから、もうすぐ1年が経とうとしております。充実した時間は早く感じると思いますが、私も毎日感動と発見の連続で、有意義な時間を過ごしております。前居住地と比べると雪が少なく暖かい日が多いので、冬の暮らしやすさも実感しているところで

そんな協力隊1年目の後半は、夏の行事やイベントがひと段落し、少しゆとりができましたので、秋から町主催の「手話奉仕員養成講座」に通っております。前居住地でも同講座を受講済みで、時々手話に触れる機会がありました。また前職である消防団活動においても、有志で「手話で防災」

に取り組んだこともありました。手話は日本語や英語と同じように言語のひとつです。日常的に触れていないと即座に出てこなくなるため、受講の機会をいただき、共に学ぶ仲間ができたことも嬉しく、毎回楽しいひと時を過ごしております。耳が聞こえない方、聞こえにくい方のため暮らしたり観光の場面でのお手伝いができることが目標です。また、次の有事に備え、災害発生時や避難所等での共助の一助となれるよう自己研鑽を積んでいきたいと考えております。

